

北ぐに

(2025年)7月25日(金)発行



『実り多い夏休みに向けて』

校長 三浦 英悟

皆さん、こんにちは。今日で1学期が終わります。4月の1学期始業式では、新年度、強い意志をもって挑戦してほしいと話しました。それぞれ新しい学年になってスタートし、この4か月間、いろいろな場面で熱心に取り組んでいたと思います。

4月の新しい出会いを大切に、各学級での活動や旅行的行事を通して、仲間との協力など多くのことを学ぶことができたのではないのでしょうか。

1年生は、百合が原公園への校外学習、2年生は、小樽・北広島方面への宿泊学習、そして、3年生は、栄中学校初めての関東への修学旅行でした。どの学年も、活動内容や場所は違いますが、目標やテーマを意識した活動ができたと思います。特に、仲間とのかかわりにより、絆ができたのではないのでしょうか。

さて、明日から30日間の夏休みが始まります。

一学期はいろいろと忙しかったと思いますので、まずは、ゆっくりと過ごし、たくさん睡眠するなど、心と体を休めましょう。心身ともに健康になります。

次に、心も体も健康になりましたら、次への成長の準備をしましょう。ここからがみなさんの力の見せ所です。夏休みの30日間、下の①～④を繰り返しながら生活してみてください。

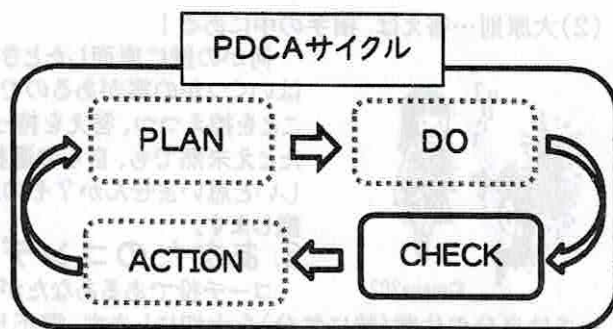
①目標や計画を決める(PPLAN)

②行動する(DO)

③できているか振り返り・確認する(CHECK)

④自分で工夫して行動する(ACTION)

この①～④の流れを、それぞれの頭文字をとり「PDCAサイクル」と言われ、元々、工場の品質改善をするために生み出された概念で、このPDCAサイクルを繰り返しながら改善を目指していくというものです。このPDCAサイクルは、30日間という長い夏休み中、皆さんが目標達成に向かうときに大変役立つと思いますので、是非活用してください。特に③の部分「振り返り・確認する」を大事にしてください。今の自分自身の状況を俯瞰(ふかん：広い視野で客観的に全体を捉える意味)して見て、「できているかな」、「何か足りなくないかな」等、しっかりと自分自身の現状を見つめる目をもつことが最も大切です。



皆さんが、自分の目標に向かい、粘り強く取り組み、更に成長することを期待しています。

最後に、夏休み注意や意識してほしいことを伝えます。

- ・自分自身の心と体を大事にしてください。
- ・交通事故や水に関する事故、危ない事に巻き込まれないよう注意してください。
- ・SNS等の使い方に十分注意してください。
- ・不安や悩みがある時は、親や先生、それと関係機関などに相談してください。

それでは、みなさんにとって、実り多い夏休みになることを期待し、1学期終業式の話とします。

保護者の皆様へ

1学期は、校外学習などの旅行的行事を通して、生徒たちが多くの経験を積むことができました。また連日の暑さのなか、ご家庭でもお子様の健康管理にご配慮いただき、深く感謝申し上げます。気温上昇に伴い、日課を変更するなど、皆様にはご負担をおかけしましたが、本日をもちまして無事に1学期を終えることができました。これもひとえに、皆様の温かいご支援とご協力のおかげと教職員一同深く感謝しております。2学期も引き続きよろしくお願いいたします。

私たち 1 年生が 1 学期で学んだことは 2 つあります。1 つ目は周りへの配慮と気持ちの切り替えです。5 月末に校外学習がありました。自分たちが住んでいる地域についてテーマ別で調べ、時間通りに百合が原公園に集合するというものでした。校外学習を楽しく成功させるためには、時間管理や先生の話をよく聞くことが大切です。話を聴けていない人に声をかけたり、今何をすればよいかを考えたりすることが求められました。そのような行動を通して、たくさん考えてたくさん学べた 1 日になったと思います。よりよい学年になるために校外学習の課題はもちろん、良かった点を学校生活に還元し、学年全体で意識して過ごしていきたいです。2 つ目は学んだことをしっかり行動に移せるようになったことです。入学してすぐは知らない人がクラスの半分以上を占めていることからの不安から、たくさんの方が廊下に出てあふれかえっている日が多くありました。廊下での過ごし方について、1 度注意されてからは用事がある人以外は教室で静かに過ごすようになりました。5 分前着席、3 分前学習も守れ、学年全体としても良い雰囲気が出てきていると感じます。これからもこの調子で、お互いに声を掛け合いながら、さらに成長できる学年にしていきたいです。夏休みは、宿題を計画的に取り組み、早めに終わらせ、1 学期の復習をしようと思っています。楽しい夏休みにするためにためずに毎日勉強に取り組みます。

試してみよう！コーチング (連載 1)

コーチングを上手に行うとやる気向上、目標達成等、多くの効果があり各所で採用されています。本号より「試してみよう！コーチング」と題して連載します。ぜひ毎日に生かしてください。

1. コーチングとは？

相手の可能性を引き出し、自発的な行動を促進するコミュニケーションスキル → 教えることよりも、相手の気づきを促し、成果をもたらします。(プロ野球日本ハムの躍進など実例多し)

2. まずは保護者の立ち位置を、以下 2 つ、意識しましょう！

(1) 今、見えているお子さんの姿はほんの一部。

お子さんの可能性は、いわば無限。しかも、自分でもまだ気づいていないことも多い。まるで海に浮かぶ冰山を船から見ている時に近いです。それが、あなたのコーチングで「ハッ」と気づいてくれたなら。その経験は、両者にとってコーチングの計り知れない効果です。

(2) 大原則…答えは、相手の中にある！

何かの壁に直面したとき、「どうしてよいかわからない」と、思いがちです。でも、彼らの中にはいくつかの案があるのです。ただ、踏み出せないでいるだけのことが多いのです。「教える」ことを控えつつ、答えを持っているはずと信じて接してみてください。

たとえ未熟でも、自らの選択と決断で軽やかに踏み出せたとしたら、彼の将来も含め、すばらしいと思いませんか？そのために、保護者は、自分の見方・考え方として(1)(2)の 2 つを意識します。

3. あなたのコンディションを大切に！

コーチ役であるあなたが「良い」状態であってこそ、素敵なコーチングができます。優秀なコーチは自分の体調(特に気分)を大切にします。寝不足、イライラ、病気、二日酔いなどは no good です。次回から、より具体的に、ご紹介いたします。

執筆：日本メンターコーチ協会認定メンターコーチ 上田昌史 氏



©mana2025



©mana2025



2 学期始業式

服 装：標準服・指定ジャージどちらも可

持ち物：上靴、筆記用具、夏休みの課題、授業道具等 ※給食はありません。

夏季休校日のお知らせ

札幌市教育委員会では、昨今、全国的な課題となっている教職員の長時間労働等への対策として、夏休み期間中に「夏季休校日」の取組を実施しております。これに伴い、本校では 8 月 12 日(火)～15 日(金)を夏季休校日とし、年末年始の休日等と同様に、学校としての休校日とさせていただきますので、ご理解とご協力をお願いいたします。電話も終日転送いたします。また、夏季休業中は 16:45～8:15 は電話を転送しています。

※緊急の場合は、札幌市教育委員会教職員課(Tel 211-3853)までお願いいたします。

お便りのデジタル配信について

以前の学校だよりにてお知らせしたとおり 2 学期以降一部のおたよりを「すぐー」での配信に切り替えます。

○「すぐー」の配信のみ

○「すぐー」の配信と紙物を併用

学校だより・学年だより・給食だより

年間行事予定・月行事予定・進路だより

「すぐー」での配信になるおたよりに関して、従来通り紙での配付を希望される場合につきましては、職員室前の学級プリント入れ近くに数十部印刷しておきますので、お子様を通じてお持ちいただくようお願い申し上げます。